

実習内容  
ならびに  
スケジュール

## 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

曜日	内容	担当	集合時間	集合場所
月	オリエンテーション 手術見学 耳鼻咽喉科総論	春名 寺田, 篠田, 中村, 廣瀬 都築	9:00 10:00 16:00	耳鼻咽喉科医局 手術室 カンファレンス室
火	担当症例プレゼン準備 教授回診 診察実習 症例検討会	任 都築 西村, レジデント 都築	9:00 14:30 15:15 16:30	カンファレンス室 9東病棟 耳鼻咽喉科外来 カンファレンス室
水	手術見学	都築, 斎藤, 春名 西村, 河野, 福武	8:30	手術室
木	外来見学(初診・漢方外来) 聴力検査実習 検査体験実習	任, 都築 河野, 福武 鼻・腫瘍チーム	9:00 14:00 14:30	耳鼻咽喉科外来 聴力検査室 耳鼻咽喉科外来
金	国試演習 外来見学 平衡機能検査 気管切開 総括	河野 西村, 寺田 大田 中村, 福武 齋藤	9:00 10:10 14:00 15:00 16:00	カンファレンス室 耳鼻咽喉科外来 耳鼻科外来 ICU カンファレンス室

◎ 診療科名： 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

◎ 責任者氏名： 都築 建三 主任教授

◎ 指導教員氏名： 寺田 友紀 准教授、任 智美 講師、

大田 重人 講師、斎藤 孝博 講師、春名 威範 助教、

篠田 裕一郎 助教、西村 理宇 助教、中村 匡孝 助教、

廣瀬 智紀 助教

## ◎ 実習概要

1.カンファランス、2.教授回診、3.病棟実習、4.クルズス、5.模擬実習（耳鏡・鼻鏡の使い方）、6.模擬実習（喉頭ファイバー）、7.外来見学、8.手術見学、9.平衡機能検査、10.臨床研究参加などを行い、耳鼻咽喉科・頭頸部外科領域において的確な診断と治療方針の立案を目指す。

## ◎ 各診療科における到達すべき学修成果（アウトカム）

（臨床実習の授業概要「到達目標（アウトカム）」に準拠する）

- ・耳鼻咽喉科・頭頸部外科領域における主要疾患についてアセスメントができる。
- ・耳鼻咽喉科・頭頸部外科領域の患者の基本的診察ができる。
- ・完全で、正確で、系統だった症例提示（プレゼンテーション）ができる。
- ・基本的な臨床検査を自らが施行でき、得られたデータの意義を説明できる。  
また画像診断の所見が適切に読める。
- ・疾患の背景や正しい治療法や予後を説明できる。
- ・患者の性格、社会的背景や立場を理解し、対応ができる。

## ◎ 準備学習ならびに事後学習に要する時間

- ・3年次の講義資料をよく復習すること（2日）
- ・聴力検査の所見が読めるようになること（30分程度）

## ◎ 評価方法

知識、態度（積極性）、コミュニケーション、病態の把握、プレゼンテーション技術（構成、スライドの見やすさ、伝え方など）について評価。

評価基準をループリックで明示。

	1	2	3	4	5
知識★	基本的な知識が欠けており、独力での対応が難しい。	知識が不十分で、学習の努力が必要とされる。	基本的な知識はあるが、応用には指導が必要。	必要な知識を十分に持ち、指導ありで応用可能。	深い知識を持ち、臨床問題を的確に応用できる。
態度（積極性）★	学ぶ意欲や積極性がほとんど見られない。	学ぶ姿勢に欠け、行動が消極的。	指導には応じるが、自発的な行動がやや少ない。	積極的であり、指導を受けた際に適切に行動できる。	非常に積極的で、自ら進んで学び、行動を起こす。
コミュニケーション★	コミュニケーションが成立せず、指導の介入が必要。	誤解やミスが目立ち、コミュニケーション力が不足している。	課題はあるが、最低限のコミュニケーションが取れる。	基本的なやり取りが十分であり、スムーズに対応可能。	患者や医療チームとのコミュニケーションが非常に円滑で的確。
病態の把握	病態をほとんど理解できていない。	病態の理解が浅く、大部分で指導を要する。	基本的な病態の理解はあるが、詳細な把握は不十分。	病態を概ね理解し、補助を受けながら治療方針を考えられる。	病態を正確に把握し、治療方針の提案ができる。
プレゼンテーション技術（構成、スライドの見やすさ、伝え方など）	十分に内容を伝えられない。	準備不足や構成の不備が目立つ。	基本的なプレゼンは可能だが、構成や伝え方に課題がある。	全体的に良好だが、一部で改善の余地がある。	内容が論理的かつ分かりやすく、構成や伝え方が非常に優れている。

## ◎ 中間評価とフィードバック

- 実習中以下の評価を行う。
- 火曜日午前、担当症例を供覧しながら質問を行う。
- 火曜日午後、医局カンファレンスにおいて担当症例のプレゼンテーションを行う。
- 総括にて、質問方式で実習中に得られた知識などを確認する。

## ◎ 注意事項

- 初日は8時50分に8号館5階耳鼻咽喉科・頭頸部外科医局に集合すること。
- 秘書からPHSと予定表を受け取ること。
- 水曜日手術担当症例は時間がずれることがあるので、その度状況を主治医に確認すること。
- 休日は原則、実習はなしとする。